

注目ワード 韓国混乱 > イスラエル・中東情勢 > ウクライナ侵略 > 箱根駅伝2025 >

トップ > 社会

自殺したTOTO社員の労災補償不支給を取り消し、うつ病発症と死亡の因果関係認める...東京地裁判決

2024/12/13 18:31

スクラップに追加



2017年にTOTO（北九州市）の男性社員（当時36歳）が自殺したのは連続勤務などで発症したうつ病が原因だとして、男性の妻が国を相手取り、労災認定に基づく遺族補償などの不支給処分を取り消すよう求めた訴訟の判決が12日、東京地裁であった。小原一人裁判長は「業務により発症したうつ病で自殺した」とし、不支給処分の取り消しを命じた。



東京地裁

判決は、男性の仕事内容が配置転換で大きく変化し、12日間の連続勤務も複数回あったほか、上司から「こんなミス新入社員でもしない」と叱責されたことなどを踏まえ、「発症の原因は業務による強い心理的負荷だ」と判断。発症と死亡との因果関係も認めた。

TOTOは「国で係争中のため回答する立場にない」としている。

[PR]

あわせて読みたい

玄関ドアポストにスマホ差し入れ、複数の住民女性の裸を盗撮...TBS子会社社員を容疑で追送検 >

静岡県が「アウトドアサウナ」の規制緩和へ...水着着用で目隠し不要、イベントでの設置も容易に >

宮城・大河原町の集合住宅で町職員が水道のバルブ閉め忘れ、水漏れで1～5階の5部屋水浸しに >

闇バイト「歩くことと同じくらい簡単に始められた」...「受け子」で逮捕・起訴の20歳男 >

関連キーワード

#東京地裁

#TOTO

#北九州市

スクラップに追加 使い方

「社会」の最新記事一覧 >

記事に関する報告

読者の信頼にこたえる報道で 読賣新聞

発行部数NO.1 読売新聞

※日本ABC協会「新聞発行社レポート 年報」(2023年7月-12月平均)より

新聞 + デジタル版

+0円でデジタル版が読み放題! 購読を申し込む >

注目情報 PR

未来の社会と医療を守る 急速に進む少子化...歯止めをかけるカギは「女性」と「子ども」の健康

カルティエ ウォッチ深化論-松任谷正隆さん、タンクへの40年の想い

セイコー プロスペックス 【坂口憲二x建築家・重松象平】それぞれが大切にしている価値観とは?

アクセスランキング 記事 1週間 動画

この24時間に多く読まれている記事です

1 ホンダと日産が経営統合へ協議、三菱自動車の合流も視野に...不安要素は「日産の経営...」

2 年賀状じまい「宣言」されると不愉快...黙ってフェードアウトした方がいい?

広告 未来の地球環境を考える「YOMIURI 脱炭素プロジェクト」とは

広告 重症化リスクの高い方は対策の一つとしてワクチンの定期接種を